



MLP ウィークリー

2018年4月第4週号(2018年4月24日発行)

2018年4月20日時点

(1週間前=4月13日、前月末=3月末、前四半期末=3月末、前年末=2017年12月末)

なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比+3.9%と4週連続での上昇となりました。4月16日(月)は、シリア情勢への警戒感が後退する中、企業決算への期待などを背景に、米国株式市場が反発したことなどから、S&P MLP 指数は前週末比+3.9%と週の中で最も大きく上昇しました。17日(火)は、好決算や堅調な経済指標の発表を受けて、米国株式市場が大きく続伸したことから、MLPも上昇しました。18日(水)は、ここ数日で大きく上昇したことなどもあり、利益確定売りなどから、MLPは反落しました。19日(木)は、原油価格が上昇し、WTI原油先物が約3年5ヵ月ぶりの高水準となる中、物価上昇への警戒感などから米10年国債利回りが上昇したことなどを背景に、MLPは続落しました。20日(金)も、米10年国債利回りが上昇し、2.96%と、2014年1月以来の水準となる中、小幅続落して週末を迎えました。先週は、MLP各社から1-3月期の分配金予想額の発表が相次ぐ中、前期比増配を発表するMLPがほとんどであったことも、MLPの価格押し上げ要因となりました。

■主要指標の動き

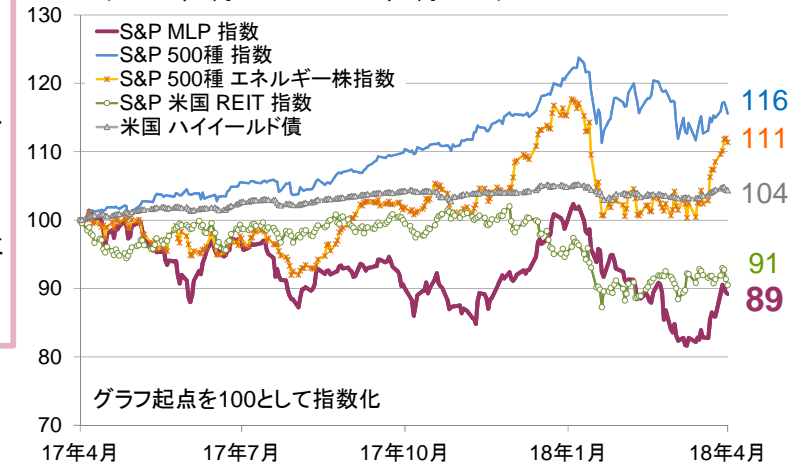
* 過去1年(2017年4月20日~2018年4月20日)

	指数値	騰落率				過去1年*	
		2018/4/20	週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値
S&P MLP 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,409.22	3.9%	7.8%	7.8%	-3.8%	5,058.67	4,034.79
プライスリターン	1,464.13	3.9%	7.8%	7.8%	-5.5%	1,789.03	1,339.92
S&P 500種 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	5,235.75	0.5%	1.2%	1.2%	0.4%	5,606.08	4,515.90
プライスリターン	2,670.14	0.5%	1.1%	1.1%	-0.1%	2,872.87	2,348.69
S&P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)							
トータルリターン	945.60	2.6%	8.7%	8.7%	2.3%	999.26	780.85
プライスリターン	541.48	2.6%	8.7%	8.7%	1.5%	576.52	454.52
S&P 米国 REIT 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	1,116.66	-0.9%	-1.7%	-1.7%	-9.7%	1,258.73	1,077.00
プライスリターン	279.59	-0.9%	-1.9%	-1.9%	-10.9%	322.27	272.52
米国ハイイールド債(ICE BofA米国ハイイールド・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,263.49	-0.1%	1.0%	1.0%	0.1%	1,274.02	1,210.81
プライスリターン	76.84	-0.2%	0.7%	0.7%	-1.8%	79.30	76.21
米国10年国債利回り	2.96%	0.13	0.22	0.22	0.56	2.96%	2.04%
原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり	68.38	1.5%	5.3%	5.3%	13.2%	68.47	42.53
天然ガス先物 米ドル/百万btu当たり	2.74	0.1%	0.2%	0.2%	-7.2%	3.63	2.55
米ドル(対円)	107.67	0.3%	1.3%	1.3%	-4.5%	114.29	104.73

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

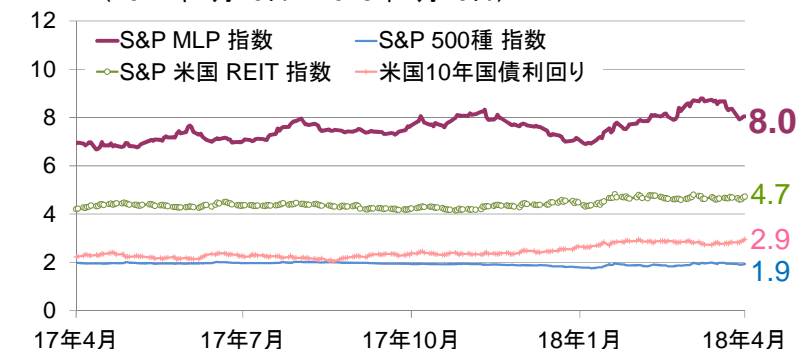
■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2017年4月20日~2018年4月20日)



■各資産の利回り

(%) (2017年4月20日~2018年4月20日)



※ 各資産のリスク特性はそれぞれ異なるため、利回りだけで比較できるものではありません。
 ※ 「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。
 ※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。